



ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2760

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

276◎通信

ガバナー月信
MARCH 1995

NO. 10

1994～1995年度、国際ロータリー会長のテーマ

BE A FRIEND

友達に なろう。

R.I.会長/ビル H. ハントレー



1994～1995年国際ロータリー第2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道

事務所／〒451 名古屋市西区樋の口町3-19

ホテルナゴヤキャッスル 427号室

TEL. (052)521-2121 FAX. (052)523-1998

1994～'95年度国際ロータリー第2760地区
ガバナー 蜂谷 弘道

不幸な大震災はまた、

3月は、ローターアクトの日があります。ローターアクトの皆様は、日頃ロータリアンとともに、奉仕を探究しそれを実行しておられます。

3月18日、19日にライラ（ロータリー青少年指導者養成）セミナーが愛知県美浜少年自然の家にて開催されました。各クラブの指導者と2、3人の青少年による1泊の研究会です。これをホストしていただきました東知多ロータリークラブの会員の皆様のご努力に心から感謝申し上げます。

ところで去る1月17日早朝、愛知県においても皆様はこの地震で目を覚まされたと思います。

阪神大震災が突如として、日本に多大な不幸をもたらしたのであります。3月17日現在、死者5,490名で、被災者は30万人を超える大の

惨事でありました。今まで安心だと思っていました高速道路や新幹線等が倒壊しました。「地震があっても日本の高速道路は倒れない」という神話は見事に覆えされたのです。

天災は人力のおよぶところではなく、永劫に、自然の力がもたらす損壊を免れ得ないということを私どもはまざまざと見せつけられました。しかし、この悲惨な震災は、皆様の思いやりの心がいかにすばらしく、大きかったかという事実を教えてくれたのです。

諸外国や日本の各地からボランティアの人々が被災地に訪れ、食糧や医療など自発的に援助活動をされました。

義援金も過去の地震では想像できないほど集まりました。テレビには避難された方々が飢えと寒さに苦しんでいる姿が次々に映し出され、私ども国民に大きなショックを与えたのです。当地区ロータリ

「奉仕」と「思いやり」の尊さを

アンから、被災された方々のために多くの義援金を提出していただきました。海外、日本各地からも続々と義援金が集まりました。

阪神大震災を放ずるテレビから、私は大正12年9月1日に発生した関東大震災の姿を思い起こしました。

関東大震災がおきた時、R.I.本部の初代事務総長であるチェスリー・ペリーは、ガイ・ガンディガーR.I.会長と協議して、アーチ・C・クラフ基金から2万5千ドルを送付されました。そして世界のロータリアンから、総額7万5千ドルの義援金が集まったのです。被災者の方々に食糧の供給や家の無い人に仮設住宅の建設をと、東京ロータリークラブは困った方々に奉仕することができました。

米山会長以下、当時の東京ロータリクラブの会員は、世界のロータリアンの「善意」に大いに感動し、それまでのクラブの在り方を反省し、立派なロータリークラブへ成長するエポックとなった歴史的な出来事だったのです。

それぞれのロータリーが立派に活動している平成の今日、この阪神大震災は私どもに奉仕や、思いやりの尊さを再び示してくれたと私は思っております。

この震災にあたりまして、当地区のロータリアンの義援金の詳細を記します。

「阪神地区の方々のご不幸は、私ども全国民でご負担いたしてこそロータリーである」と思い、今後ともこの努力は続けていきたいと思ひます。

再認識させたのです。

阪神大震災義援金一覧表

1995年 3月17日現在

区分	クラブ名	12月末現在 会員数	第1次締切 各クラブ義援金	第2次締切 各クラブ義援金	その他の機関への 義援金	寄 付 先 名	合計額
第一分 区張	知 多	49	50,000		500,000	知 多 市	550,000
	半 田	74	67,000		300,000	中 日 新 聞 半 田 支 局	367,000
	半 田 南	66	94,000		300,000	中 日 新 聞 半 田 支 局	394,000
	東 知 多	59	60,000		500,000	中 日 新 聞 社 会 事 業 団	560,000
	常 滑	67	67,000	703,000			770,000
	東 海	68	69,000	690,000			759,000
	計	383	407,000	1,393,000	1,600,000		3,400,000
							1,000,000
第一分 区屋	名 古 屋	240	1,000,000			中 日 新 聞 社 会 事 業 団	1,372,000
	名 古 屋 南	124	122,000	250,000	1,000,000		1,455,000
	名 古 屋 港	135	145,000				1,100,000
	名 古 屋 瑞穂	98	100,000	1,000,000			1,158,000
	名 古 屋 中	158	158,000		1,000,000	中 日 新 聞 社 会 事 業 団	1,156,000
	名 古 屋 西	156	156,000	1,000,000			1,461,000
	名 古 屋 大須	101	101,000		1,360,000	中 日 新 聞 社 会 事 業 団	1,079,000
	名 古 屋 名南	78	79,000	1,000,000			1,096,000
	名 古 屋 名駅	93	96,000		1,000,000	愛 知 県	1,000,000
	名 古 屋 東南	86	100,000				1,077,000
第二分 区屋	名 古 屋 栄	76	77,000		1,000,000	中 日 新 聞 社	10,744,000
	計	1,345	2,134,000	3,250,000	5,360,000		1,069,000
	名 古 屋 千種	70	69,000		1,000,000	中 京 テ レ ビ 放 送	616,000
	名 古 屋 東	115	116,000	500,000			1,121,200
	名 古 屋 北	115	121,200	1,000,000			1,077,500
	名 古 屋 名北	78	77,500		1,000,000	中 日 新 聞 社	1,062,000
	名 古 屋 名東	64	62,000	1,000,000			1,159,000
	名 古 屋 守山	84	1,159,000				1,071,000
	名 古 屋 昭和	72	71,000		1,000,000	中 日 新 聞 社	300,000
	名 古 屋 和合	113	300,000				7,475,700
分東 区張	計	711	1,975,700	2,500,000	3,000,000		1,150,000
	大 山	80	80,000		1,070,000	日 本 赤 十 字 社 大 山 市	544,000
	岩 倉	44	44,000		500,000	中 日 新 聞 社 一 宮 支 局	100,000
	春 日 井	84	100,000				1,000,000
	小 牧	70			1,000,000	中 日 新 聞 社	1,000,000
	江 南	76			1,000,000	中 日 新 聞 社 一 宮 支 局	1,112,000
	名 古 屋 空港	71	112,000		1,000,000	中 日 新 聞 社 会 事 業 団	1,070,000
	尾 張 旭	70	70,000		1,000,000	中 日 新 聞 社 津 島 支 局	1,080,000
	瀬 戸 北	82	80,000		1,000,000	中 日 新 聞 社	1,163,000
	豊 山・城北	61	60,000		1,100,000	中 日 新 聞 社 (100万) 京都伏見 R C (10万)	60,000
分西 区張	計	706	609,000	0	7,770,000		8,279,000
	あ ま	104	105,000		1,000,000	神 戸 ロ ー タ リ ー ク ラ ブ	1,105,000
	尾 西	59	60,000	200,000			260,000
	一 宮	91	100,000				100,000
	一 宮 北	84	104,000	1,041,000			1,145,000
	桶 沢	66	65,000	20,000			85,000
	西 春 日 井	65	264,500	847,000			1,111,500
	尾 張 中 央	47	47,000		322,000	中 日 新 聞 社	369,000
	津 島	92	95,000		1,600,000	中 日 新 聞 社 津 島 通 信 局	1,695,000
	一 宮 中 央	69	69,000		1,000,000	淡 路 一 宮 (津 那 R C を 通 じ て)	1,069,000
分東 区河	計	677	909,500	2,108,000	3,922,000		6,939,500
	渥 美	66	64,000	640,000			704,000
	浦 郡	83	66,000	107,000			173,000
	奥 三 河	41	38,000	74,000			112,000
	新 城	63	63,000	137,000			200,000
	田 原	74	772,000				772,000
	豊 橋	129	129,000		1,000,000	豊 橋 香 煙 意 義 行	1,129,000
	豊橋ゴールデン	84	166,000	910,000		(I. M. 記念事業として)	1,076,000
	豊 橋 北	113	113,000	159,100			272,100
	豊 橋 南	86	160,000				160,000
第三分 区河	豊 川	79	80,000	258,499			338,499
	豊 川 宝 飯	69	68,000	204,000			272,000
	田原パシフィック	66	321,000				321,000
	計	953	2,040,000	2,489,599	1,000,000		5,529,599
	岡 崎	118	143,000	60,000			203,000
	岡 崎 東	83	80,000				80,000
	岡 崎 城 南	77	77,000	500,000			577,000
	岡 崎 南	114	138,000		200,000	中 日 新 聞 岡 崎 支 局	338,000
	豊 田	93	90,000				90,000
	豊 田 東	94	115,000		1,100,000	中 日 新 聞 豊 田 支 局 (100万)、全国 R C 野球同好会 (10万)	1,215,000
第四分 区河	豊 田 西	102	100,000		100,000	京 都 伏 見 R C 野 球 同 好 会	200,000
	豊 田 三 好	29	70,000	150,000			220,000
	計	710	813,000	710,000	1,400,000		2,923,000
	安 城	93	106,000	134,000	100,000	中 日 新 聞 社	340,000
	碧 南	85	86,000	100,000			186,000
	一 色	54	50,000	163,000			213,000
	刈 谷	96	95,000				95,000
	知 立	54	54,000	168,000			222,000
	西 尾	80	101,105		760,000	中 日 新 聞 社	861,105
	西 尾 KIRARA	58	58,000	580,000			638,000
第四分 区河	高 浜	50	50,000	114,000			164,000
	計	570	600,105	1,259,000	860,000		2,719,105
	総 合 計	6,055	9,488,305	13,709,599	24,812,000		48,009,904

その他の義援

名 称	義 援	処 置	備 考
R. I. D-2760 ガバナー事務所	現金100万円	愛知県	
ポンボメール	タオル	愛知県	
韓国大邱鎮南 R C	現金10万円	新設 R C を通じて R. I. D-2760 で一括	新設 R C 姉妹クラブ
小牧 R C 会員 野畑由博氏	現金1万円	日本赤十字社を通じて、住宅提供の尾崎災害対策総合相談所に問い合わせ	TEL06-413-0000
台湾永和 R C	現金11万円	西春日井 R C を通じて R. I. D-2760 で一括	西春日井 R C 姉妹クラブ
岡山昭一氏 (ポンボメール)	現金1万円	名古屋和合 R C を通じて R. I. D-2760 で一括	R C 関係者
台湾岡山 R C	現金32万円	豊川 R C を通じて R. I. D-2680 に振込	豊川 R C 姉妹クラブ
岡崎学園高校 I. A. C.	現金10万円	啓明女学院高校 I. A. C. へ	岡崎 R C を通じて
東尾張分区分	現金200万円	中日新聞社	I. M. 記念事業として
西尾張分区分	現金678,324円	中日新聞社	I. M. 記念事業として

「ロータリーの初心を尋ねて、明日のロータリーを語ろう。」

INTERCITY MEETING

東三河分区

1995年2月11日(祝)

ホリディインクラウンプラザ豊橋



創立90周年を節目に、ロータリーの原点を考える——

東三河分区代理
梅村 東

“友達になろう”を合言葉に2月11日、豊橋ゴールデンロータリークラブをホストとして、I. M.を開催致しました。蜂谷ガバナーはじめ400余名のロータリアンにご参加を頂き、大変盛大かつ有意義なミーティングを行うことが出来ました。

今年はロータリー創立90周年という節目の年でもあり、今一度、ロータリーの原点(初心)に立ち帰って明日のロータリーを共に考える会にしたいというのが主たる目的であり、まず基調講演として第2740地区より佐古亮尊先生(ガバナーノミニー)を講師としてお迎えし、「ロータリーの初心を尋ねて」をテーマにお話を頂きました。ロータリー創立当時の心と哲学を分りやすくお話を頂き大変参考になりました。

後半の部と致しまして、「明日のロータリーを語ろう」ということで、それぞれの分野を代表して7人のパネリストにご参加頂き、現状を踏まえ

プログラム(敬称略)

式典	
開会のことば	I.M.実行委員会 牧野政雄
歓迎のことば	ホストクラブ会長 早川 潔
特別出席者代表挨拶	第2760地区バスターガバナー 森 泰樹
参加クラブの紹介	副 S. A. A. 中村泰明
ガバナー挨拶	第2760地区ガバナー 蜂谷弘道
分区代理挨拶	東三河分区代理 梅村 東

懇親昼食会

フォーラム	
開会式挨拶	東三河分区代理 梅村 東
基調講演	『ロータリーの初心を尋ねて』
講師	第2740地区ガバナーノミニー 佐古亮尊
パネルディスカッション	『明日のロータリーを語ろう』
コーディネーター	東三河分区代理 梅村 東
アドバイザー	第2760地区バスターガバナー 高沢 隆
パネリスト	会 長 部 門 豊橋南RC
	クラブ奉仕部門 豊橋北RC

て明日のロータリーをどう考えるか素直な意見の発表を頂きました。90年の節目にロータリーを考えるという意味で大変有意義なお発言が多々ありました。

フォーラムの締めとして高沢バスターガバナーにまとめを頂き、フォーラムを終了致しました。

今回のI. M.は創立7年目の若いクラブにホストをして頂き、若さあふれる会員がクラブあげて準備をして頂きました。この若々しさを少しでもI. M.に表現しようと、必ずしも従来のI. M.のやり方にこだわらず会員相互の理解と親睦を軸に大いにロータリーを語ろうという考えで企画されました。フォーラム前の懇親昼食会、友愛の広場でのアートフレンドの方法など、幾つかの新しい試みがなされ、明日のロータリーを語るにふさわしい場になったと思います。本会が参加された皆様にとりまして親睦を深め“Be A Friend”の増進の一助になれたものと確信致しております。

皆様方のご支援ご協力に心より感謝申し上げます。

職業奉仕部門	渥 美RC
社会奉仕部門	田 原RC
国際奉仕部門	新 城RC
青少年奉仕部門	豊 川RC
新入会員部門	奥三河RC
閉会セレモニー	
評 議	第2760地区ガバナー 蜂谷弘道
次期ガバナー挨拶	第2760地区ガバナーノミニー 石川和昌
次期分区代理挨拶	田原バシフィックRC
閉会挨拶	東三河分区代理 梅村 東

テーマ：環境を育み守ろうロータリー



INTERCITY MEETING

東尾張分区

1995年2月12日(日)
名鉄犬山ホテル



プログラム

第1部 式典

開会のことば
歓迎のことば
特別出席者の紹介
参加クラブの紹介
分区代理挨拶
ガバナー挨拶

第2部 フォーラム

テーマ…「私が考える環境問題」
フォーラム司会者の紹介
フォーラムリーダー挨拶
意見発表にあたってのことば
意見発表(10クラブから各1名)
次期分区代理の紹介
次期分区代理挨拶
次期ホストクラブの紹介
次期ホストクラブ会長挨拶

第3部 記念講演

講師の紹介
講演「地方自治体と環境問題」
講師 犬山市長 松山邦夫氏
ガバナーの講評

第4部 懇親会

開会の挨拶
乾杯
アトラクション
閉会のことば



東尾張分区代理

平林 米司

蜂谷弘道ガバナーを初めとする27名の特別出席者、及び犬山RCの姉妹クラブである台湾草屯RCよりわざわざこのI.M.のために5名のご臨席を仰ぎ、そして、分区内10クラブより396名の併せて428名をお迎えして、盛大にI.M.を開催する事が出来ました。

本年度R.I.テーマは、「友達になろう」ですが、当地区蜂谷ガバナーは本年度環境問題について特に力を入れておられる関係から、I.M.テーマを「環境を育み守ろうロータリー」としました。フォーラムは各クラブより1名の意見発表者をお願いし、「私が考える環境問題」と題して発表を受けました。各発表者は5分程度と短い時間ではありましたが、

色々な視点あるいは専門的な見地からの発表でした。また記念講演は地元の犬山市長松山邦夫氏による「地方自治体と環境問題」と題しての講演を受け、意義深いフォーラムであったと思います。

また、1月17日には戦後最大級の都市災害となった阪神大震災が発生しました。そんな関係で急いで義援金を贈る事を決定し、予算を見直して200万円の義援金を贈る事が出来ました。皆様には深く感謝を申し上げます。I.M.出席の皆様方には懇親会など十分満足いただけたかと心配しておりますが、全体としては良いI.M.であったと思っております。

このI.M.開催にあたって蜂谷ガバナーの御指導とI.M.実行委員会を始め、分区内会員各位の御協力に深く感謝を致しております。

第2760地区ニュース・その他



1995～'96年度ロータリー財団奨学生オリエンテーション開催

日時／平成7年1月29日(日)午前10時～午後1時

場所／毎日ビル国際サロングリーンフィールド

財団学友会小委員会

委員長 矢島 茂

1. 開会
2. 出席者紹介
3. 蜂谷ガバナーごあいさつ
4. 宮地財団カウンセラーごあいさつ
5. オリエンテーション
ロータリー財団委員会委員長 星野 充
財団奨学金小委員会副委員長 長谷川二郎
財団学友会小委員会委員長 矢島 茂
6. 奨学生の現況報告
7. 学友からの助言
8. 質疑応答
9. 昼食懇談
10. 閉会

(出席者名簿) 30名

R地区役員 (9名)	第2760地区ガバナー	蜂谷 弘道	'95奨学生	須賀 敦子(USA)
	財団カウンセラー(PG)	宮地 信尚	(15名)	松原 晶子(USA)
	ガバナーノミニ	石川 和昌		中村 敦子(UK)
	ロータリー財団委員会委員長	星野 充		加藤小百合(カナダ)
	ロータリー財団委員会委員	松本 宏		正木 晶子(ドイツ)
	財団奨学金小委員会副委員長	長谷川二郎		倉飯 佳奈(ドイツ)
	財団奨学金小委員会委員	酒井 孝		長江 千春(USA)
	財団学友会小委員会委員長	矢島 茂		柳原 都(USA)
	財団学友会小委員会副委員長	白井 通義		石橋 徹平(USA)
学友 (6名)	1976 GSE(代表幹事)	古橋 武之		寺井 真美(USA)
	1992 ボール大(USA)	伊藤 尚代		米田 美絵(USA)
	1992 ノートルダム大(USA)	深津 三香		市野 恵子(USA)
	1993 ロンドン大(UK)	三好 祥子		木下 薫(USA)
	1993 ハル大(UK)	阿部 玲子		朝岡 浩美(USA)
	1993 フロリダ大(USA)	立松 享子		中村 蘭子(USA)



蜂谷ガバナー、宮地パストガバナー、石川ガバナーノミニ、星野財団委員長はじめ地区役員9名と古橋学友会代表幹事、また、学友6名の皆さんから、今年出発する国際親善奨学生のための諸手続きの要領、並びに留学に当たっての準備と心構えについて適切なお指導と共に激励の言葉を頂戴しました。

特に、三好祥子、阿部玲子、立松享子(以上'93年度)、伊藤尚代、深津三香(以上'92年度)の学友の皆さんからは、ロータリー国際親善奨学生の貴重なすばらしい体験を語って

いただき、有意義な会合にすることができました。

しかしながら、奨学生の皆さんは、留学までにまだ多くの課題を残しておりますので、推薦RC(スポンサーRC)のカウンセラー(顧問ロータリアン)の絶大なご支援をお願い申し上げます。

尚、5月28日(日)開催の財団学友会総会出席の奨学生にも、出発前にご案内することを決定し、なごやかなうちに閉会致しました。

地区財団セミナーを開催して

ロータリー財団委員会

委員長 星野 充

2月8日、名鉄グランドホテルにおいて、現年度、次年度クラブ財団委員長等134名参加のもとに地区財団セミナーが開催された。

発表者とテーマは次のとおり。

●星野ロータリー財団委員長

「財団寄付金の現況と地区選択プログラムの奨学生について」

●長谷川奨学金副委員長

「奨学金申請上の留意点と奨学生選考について」

●矢島学友会委員長

「学友会の現況と学友活動の活性化について」

それぞれ詳細に説明され、財団各種活動につき、より深い認識を願ったものと思う。

(1) 当日、石川ガバナーノミニーより「ゾーン研究会財団セミナーの報告」が予定されていたが、緊急事のため欠席され、代わって星野委員長より「次年度の地区財団寄付目標額

は従前のように50万ドルとするが、R.I.がロータリー基金（ベネファクター拠金受入口）強化を重点項目としているので、基金への寄付に助力をお願いしたい」旨の要請があった。

(2) 今年も財団プログラムは奨学生、これも前年までの実績を踏まえて、1学年奨学生と2学年奨学生を選択した。契学金申請者に直接応接されるクラブ財団委員長には特に申請手続きの正確なご理解を願うことをセミナーの主眼としたが、所期の目的に達したとの手応えを得た。

(3) 例年、朝日、中日両新聞紙上で奨学生募集広告を掲載してきたが、広告効果が思わしくないので中止。代わってポスターを採用することとした。

(4) 今年、奨学生クラブ受付は4月17日から6月5日まで。選考は7月8日。多数の受験生ご推薦を鶴首しています。

文庫通信 第90号

日本のロータリアンが書いた「ロータリーの本」その5

- ◎「日本精神のなかの武士道(昭和元禄とロータリー精神)」 内藤詩郎 1969年 39頁
- ◎「わが職業奉仕観—我国近世の職業道—」 内藤詩郎 1972年 86頁
- ◎「私の足跡」 小田一昭 1972年 182頁
- ◎「続私の足跡」 小田一昭 1982年 424頁
- ◎「職業奉仕の勉強(上)」 小田一昭 1984年 521頁
- ◎「職業奉仕の勉強(下)」 小田一昭 1984年 517頁
- ◎「続・職業奉仕の勉強(第三号)」 小田一昭 1988年 525頁
- ◎「ロータリーの職業奉仕を考える—『奉仕こそわがつとめ』を起点として—」

園田 孝 1984年 52頁

- ◎「『職業の奉仕』覚書」 園田 孝 1987年 75頁

以上 申込先 ロータリー文庫（コピー）

ロータリー文庫

〒105 東京都港区芝公園2-6-3 abc館 7階 TEL(03)3433-6456・FAX(03)3459-7506
開館＝午前10時～午後5時 休館＝土・日・祝祭日

一宮ローターアクトクラブ

創立20周年記念式典・パーティー

日時／平成7年2月4日(土)

会場／クラシックホテル

プログラム

第1部 創立20周年記念式典

開会の辞

歓迎の言葉 一宮ローターアクトクラブ会長 谷 栄介
来賓あいさつ(敬称略)

- ・R.I.第2760地区ガバナー 蜂谷弘道
- ・R.I.第2760地区地区幹事 森 武保
- ・R.I.第2760地区ローターアクト委員長 野崎洋二
- ・一宮ロータークラブ会長 牛田 猛
- ・一宮中央ロータークラブ会長 森瀬雅典

記念事業

中部盲導犬協会寄付金贈呈

- ・中部盲導犬協会 所長 河西 光

閉式の辞

第2部 記念パーティー

活動報告

- ・一宮ローターアクトクラブ幹事 林 昌志

歴代会長インタビュー

チャリティー・ビンゴ

お礼の言葉



来賓名簿(敬称略)

中部盲導犬協会所長 河西 光
中部盲導犬協会 日下 浩二
1994~'95年度国際ロータリー第2760地区ガバナー 蜂谷弘道
1994~'95年度国際ロータリー第2760地区幹事 森 武保
1994~'95年度国際ロータリー第2760地区ローターアクト委員長 野崎洋二
1994~'95年度一宮中央ロータークラブ会長 森瀬雅典
1994~'95年度一宮ロータークラブ会長 牛田 猛
1994~'95年度一宮北ロータークラブ会長 松原幹彦
1994~'95年度尾西ロータークラブ会長 服部昌之助

一宮ローターアクトクラブOB・OG

ロータークラブ

一宮中央ロータークラブ
一宮ロータークラブ
一宮北ロータークラブ
尾西ロータークラブ

ローターアクトクラブ

岡崎ローターアクトクラブ
豊橋ローターアクトクラブ
田原ローターアクトクラブ
名古屋港ローターアクトクラブ
江南ローターアクトクラブ
名古屋熱田ローターアクトクラブ
小牧ローターアクトクラブ
一宮ローターアクトクラブ

半田南ロータークラブ

創立15周年記念式典

日時／平成7年2月5日(日)

午前11時~午後2時10分

会場／大黒屋

来賓(敬称略)

RC関係

第2760地区ガバナー……蜂谷弘道
第2760地区バスターガバナー……田中 徹
第2760地区ガバナーエイド……鈴木亮三
第2760地区幹事……森 武保
尾張第1分区分代理……清水良三
半田RC会長……鈴木千里
半田RC幹事……小栗利朗
常滑RC会長……天木重親
常滑RC幹事……中野裕介
東海RC会長……早川 篤人
東海RC幹事……山上 剛生
東知多RC会長……長坂千賀
東知多RC幹事……新美義博
知多RC会長……江端國雄
知多RC幹事……平松典保
南佐久RC会長……羽毛田湊人
南佐久RC幹事……井出 高好
他10名

公職者、友好団体、報道関係

半田市長……竹内 弘
武豊町長……青木孝憲
美浜教育長……根前文一
南知多町長……内田恒助
半田LC会長……榊原 肇
武豊LC会長……長与重春
美浜LC会長……横田忠彦
阿久比LC会長……加藤満男
半田JC理事長……東浦 智
中部経済新聞代表取締役 吉田 計
中日新聞社半田支局長……堀田俊太郎



記念式典

開会のことば

物故会員に黙禱

来賓ビジター紹介

会長挨拶

実行委員長挨拶

記念事業発表

- ・第2760地区環境保全事業 (バラオソーラー)資金……20万円贈呈
- ・国際ロータリー財団……30万円贈呈
- ・半田市学校図書館充実資金
- ・武豊町学校図書館充実資金
- ・美浜町学校図書館充実資金
- ・南知多町学校図書館充実資金

図書券贈呈

15年を振り返って

来賓祝辞

- ・R.I.2760地区ガバナー
- ・半田市長
- ・半田RC会長
- ・南佐久RC会長

閉会のことば

祝宴

開宴のことば

来賓祝辞

- ・南知多町長
- ・R.I.2760地区バスターガバナー

乾杯

懇親会

アトラクション

閉会のことば



名古屋ロータリークラブ創立70周年 (国際ロータリー創立90周年)

日時／平成7年2月7日(火)

午後5時～7時30分

会場／名古屋観光ホテル 那古の間



第2294回例会

会長報告 会長 天野源博
幹事報告 (幹事報告、出席報告、誕生日報告)
ニコボックス報告

記念式典

会長挨拶 会長 天野源博

来賓紹介 70周年記念事業実行委員長 伊藤是介

経過報告
記念事業
・名古屋市 ブロンズ像
・ロータリー財団 70万円寄贈
・米山記念奨学会 70万円寄贈

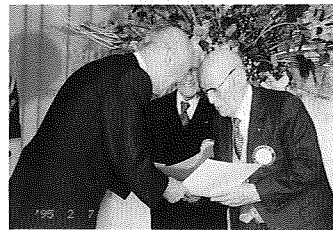
表彰

来賓祝辞 愛知県知事 鈴木礼治
RI2760地区ガバナー 蜂谷弘道

祝宴

挨拶 副会長 長谷川真弘
乾杯 東京RC会長 永井典彦
(会食)

閉会挨拶 70周年記念式典総務部会長 水野喬樹



ご来賓 (敬称略)

愛知県知事 鈴木礼治
名古屋市長 西尾武喜

スポンサークラブ東京RC会長 永井典彦
同夫人 永井千鶴子
RI.2760地区 ガバナー 蜂谷弘道
同夫人 蜂谷恵美子
RI.2760地区 地区幹事 森 武保
尾張第一分区代理 清水良三
名古屋第一分区代理 朽木義一
名古屋第二分区代理 大谷和雄
西尾張分区代理 林 恵
西三河第一分区代理 加藤喜作
西三河第二分区代理 太田昭夫
バストガバナー 奥谷博俊
// 福田浩三
// 高沢 隆
// 加納 泉
// 神戸政治
// 宮地信尚
ガバナーノミニー 石川和昌
次期地区幹事 神野紀郎

★岐 阜RC

★四 日 市RC

★一 宮RC

★豊 橋RC

★半 田RC

★刈 谷RC

★尾 西RC

★松 本RC

★瀬 戸RC

★名古屋西RC

★名古屋南RC

★名古屋北RC

★名古屋東RC

名古屋守山RC

会長 加藤昌弘

幹事 林 初彦

会長 佐藤康一

幹事 小林良久

会長 牛田 猛

幹事 土川保夫

会長 三浦多久二

幹事 磯村定司

会長 鈴木千里

幹事 小栗利朗

会長 中田義人

幹事 岡本敦紘

会長 服部昌之助

幹事 松原盈治

副会長 荻原洋三

会長 松原耕平

幹事 早稲田精一

会長 水野 康

幹事 猪村一夫

会長 福山 巧

幹事 栗田芳省

会長 春山時郎

幹事 米田一也

会長 谷澤光治

幹事 浅見 勲

会長 山田静夫

幹事 徳永和人

★名古屋港RC

名古屋東南RC

★名古屋中RC

名古屋和合RC

名古屋名東RC

名古屋瑞穂RC

名古屋名北RC

名古屋千種RC

名古屋大須RC

★名古屋栄RC

名古屋名南RC

名古屋名駅RC

★名古屋昭和RC

★印は名古屋ロータリークラブがスポンサーをさせていただいて誕生したクラブ

元会長 森 清

幹事 梅田武久

会長 近藤三吉

幹事 福島啓氏

会長 加藤達也

幹事 酒井章夫

会長 安井信之

幹事 國分孝雄

会長 小野平治

幹事 儀賀良公秀

会長 鈴木亭一

幹事 平野哲始郎

会長 荒川博司

幹事 柴山利彌

会長 水野賀横

幹事 小山雅弘

会長 尾上 昇

幹事 荻原賢二

会長 高木 遼

幹事 堀田達夫

会長 林 隆二

幹事 真木 實

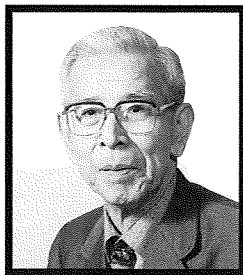
会長 青島邦夫

幹事 浅井泰夫

初代会長 原田 清

幹事 浅野勝久

パストガバナー 加藤直一郎氏逝く



岡崎南RC 加藤直一郎会員(パストガバナー)が、2月19日早朝逝去されました。
謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

加藤直一郎
1917年(大正6年)3月19日生
シニア・アクティブ ポール・ハリスフェロー

ロータリー歴

1955.5.4	岡崎RC入会
1959~'60	幹事
1960~'61	〃
1961~'62	〃
1962~'63	副会長
1963~'64	会長
1964.6.30	岡崎RC退会
1964.7.1	岡崎南RC入会
1964~'65	会長
1972~'73	三河第二分区分代理
1980~'81	国際ロータリー第260地区ガバナーノミニ
1981~'82	国際ロータリー第260地区ガバナー
1982~'83	地区諮問委員会委員 地区指名委員会委員長 拡大カウンセラー委員会委員
1983~'84	地区諮問委員会委員 地区指名委員会委員長 拡大カウンセラー委員会委員 地区奉仕委員長
1984~'85	地区諮問委員会委員 地区指名委員会委員長 拡大カウンセラー委員会委員長 地区奉仕委員長
1985~'86	地区諮問委員会委員 地区指名委員会委員長 地区奉仕委員長
1986~'87	地区諮問委員会委員 地区指名委員会委員 地区奉仕委員長
1987~'88	地区諮問委員会委員 地区指名委員会委員
1988~'94	地区諮問委員会委員

弔 辞

梅の花の一輪ほころび春の光を感じるこの節、突然加藤直一郎パストガバナーの訃報をお聞きして、今ご霊前に慎んでお別れの言葉を述べることは悲しみに耐えないところであります。

加藤直一郎R.I.2760地区パストガバナーは、早稲田大学法学部をご卒業後、岡崎倉庫、並びにまるや八丁味噌の御老舗の御家業をお継ぎになり、1955年に岡崎ロータリークラブに入会され1963~'64年度には会長をお務めになられました。

岡崎ロータリークラブは、内藤卯三郎パストガバナーの御遺風を堅持する名門であり、このクラブがスポンサークラブとなり、翌1964年に岡崎南ロータリークラブを創立されました。そして、加藤直一郎パストガバナーは、岡崎南ロータリークラブの初代会長をお務めになられました。

岡崎南ロータリークラブは、職業奉仕、社会奉仕、国際奉仕、そして青少年活動にと素晴らしい業績を上げられ、当地区における最優秀クラブの一つであります。この岡崎南ロータリークラブにあらまして、1972~'73年度には三河第二分区分代理、1981~'82年度にはR.I.第260地区ガバナーとしてご活躍されました。

奇しくも私は、加藤直一郎ガバナーの時、名古屋和合ロータリークラブの第10代会長であり、加藤直一郎パストガバナーからは、色々ロータリーについてのお教えを受けました。「ロータリアンは、仲良くすることが一番ですよ。また、"THE FOUR-WAY TEST" が大事ですよ。」と、私に何気なくおっしゃる言葉にロータリーの真髄の教えがあったと、今つくづく感じております。

特に昨年5月、地区協議会の折には、第1分科会「会長、幹事部門」のアドバイザーをお務めいただき、至らぬ新米ガバナーの私を助けていただきました。

また、地区諮問委員会におきましては、終始にこやかにガバナーをリードしていただき、心から有り難く思っております。本当に有り難うございました。

私の心の支えでありましたあなたとここに別れせねばならないとは、誠に辛いことであります。

こよなくロータリーを愛し、FELLOWSHIPに、奉仕にとその生涯をロータリーに捧げられました加藤直一郎パストガバナーの亡き後、私は、真心をもってお教えを守り、あと5カ月のガバナー任期を全うする覚悟でございます。

今は亡き、加藤直一郎パストガバナー、ご冥鑑下さい、あなたが初代会長として育てになりました岡崎南ロータリークラブは益々栄え、また、R.I.第2760地区全体も益々大らかに栄えていくことを見守っていただきたいと思います。

あなたとの別れに臨みあなたに教えていただきました("THE FOUR-WAY TEST"一言行はこれに照らしてから)ロータリーの四つのテストを唱え申し上げたいと思います。

1. 真実か、どうか。
2. みんなに公平か。
3. 好意と友情を深めるか。
4. みんなのためになるかどうか。

私の敬愛させていただきます加藤直一郎パストガバナー、安らかにご永眠されることをお祈りいたしてお別れの言葉といたします。

1995年2月22日

国際ロータリー第2760地区
ガバナー 蜂谷 弘道

当地区ガバナー公式訪問でのご要望に
1994~'95年度

「卓話者リスト」作成

1994~'95年ガバナー公式訪問で多くのRCが例会等における卓話のテーマ設定や人選に大変困っており、卓話者を紹介して欲しいとの要望がありました。

このたび、第2760地区ガバナー事務所では、各クラブの積極的なご紹介によって「卓話者リスト」を作成いたしました。

40ページのこのリストは、部門、演題、連絡先、謝礼金等がそれぞれ表になってまとめられ、テーマは①人生・宗教・教育、②健康・医学・スポーツ、③趣味・教養、④経営・法律・税金、⑤社会(時局)・経済・科学、⑥歴史・文化・未来予想等の広範囲にわたり、卓話者もRCメンバー及びメンバーの紹介者を合わせて102名・115テーマが網羅されております。

「卓話者リスト」は、既に地区内各RC事務所宛に配布されておりますので、どうぞご活用ください。

おめでとうございます 新ポール・ハリスフェロー

＜12月分＞

鈴木 敬(西尾)	二宮 誠二(西尾KIRARA)
関 明生(半田)	大高 敏睦(西尾KIRARA)
小栗 利朗(半田)	秋田 一吉(瀬戸)
松岡 浩一(名古屋大須)	遠藤 正昭(稲沢)
吉田 隆彦(名古屋大須)	後藤 繁樹(名古屋空港)
伊藤 清次(名古屋大須)	宮本 秀男(名古屋空港)
荻須 賢二(名古屋大須)	大河内 正男(名古屋空港)
高木 哲朗(名古屋大須)	小川 剛(名古屋空港)
水谷 勲(津島)	下村 徹嗣(名古屋南)
三嶋 正(碧南)	加藤 洋二(名古屋昭和)
岡本伊三雄(名古屋守山)	大沢 茂樹(豊川宝飯)
松本 正則(名古屋守山)	今泉 勝(豊川宝飯)
内藤 淳(岡崎)	柴田 勝(豊川宝飯)
石垣 昭快(岡崎)	山口 善徳(豊川宝飯)
田中 鉦雪(瀬戸)	岡本 戴絃(刈谷)
岡村 肇(瀬戸)	竹内 邦弘(豊川)
後藤 公彦(瀬戸)	黒瀬 源五(豊川)
稲垣 茂(瀬戸)	小沢 行雄(豊川)
伊藤 毅(名古屋瑞穂)	渡辺 有禪(豊川)
米本 益栄(豊田東)	山本 学(豊川)
正木 克美(豊田東)	吉川 庄三(豊川)
川合 久雄(豊田東)	花田 和男(豊川)
近藤 治(豊田東)	陶山 嘉伸(豊川)
近田 康孝(豊田東)	佐々木義祐(豊川)
近藤 茂(豊田東)	久世 正至(豊川)
柴田 明司(豊田東)	鈴木 敬吾(豊川)
宇井 司郎(豊田東)	加藤 吉明(豊川)
川田 實(あま)	清水 淳史(豊川)
鈴木 啓允(蒲郡)	大野 和美(豊川)
黒田 昌司(碧南)	増野 有義(名古屋守山)
石川 逸大(西尾KIRARA)	

＜1月分＞

小沢 良助(稲沢)	高坂 彰一(豊橋)
河出 昌成(名古屋港)	今泉 卓三(豊橋)
遠藤孝次郎(名古屋港)	大林 史一(豊橋)
早瀬 鎌行(名古屋港)	平松 富治(豊橋)
石上日出男(名古屋港)	神田 東美(尾西)
寺島 克彦(名古屋港)	小坂井盛雄(名古屋千種)
野村 順雄(名古屋港)	鈴木 正男(名古屋千種)
伊藤 誠(名古屋港)	梅村 享祥(瀬戸北)
宮田 正人(豊橋)	広 正彦(一色)

お詫びと訂正

ガバナー月信9号7ページ、計報欄におきまして安部公也氏(名古屋大須RC)の姓が「阿部」となっておりまして。謹んで訂正させていただきます。

幹事変更について

春日井ロータリークラブ
会長 小村寿栄雄

当クラブの林鉦三幹事が病氣療養のため1月から半年間休会することになり、1月13日の理事・役員会において塚本兼光新幹事に変更を決めましたのでお知らせいたします。

「第2回全日本RC親睦合唱祭」 延期のお知らせ



京都洛中ロータリークラブ
会長 藤堂 稔之

グリークラブ
会長 福永 晃三

ガバナー月信No.4(18ページ)でご案内の同親睦合唱祭は、4月1日に開催を予定しておりましたが、この度の兵庫県南部地震のため、とりあえず秋口以降に延期とさせていただきます。開催詳細決定次第改めてご案内いたしますので、何卒ご了承くださいますようお願い申し上げます。

ご協力を深く感謝いたします パラオ・ソーラーシステム寄贈金額

3月8日現在、地区内クラブからソーラーシステム機器及び基金の寄贈をいただき、総計11,553,500円に達しました。

MAKE-UPニコボックス

ご協力ありがとうございます。

ご協力頂きました金額は、3月8日現在、総額14,413,520円(利息含む)となっております。

計 報

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。

2月2日 森 常保(一宮RC)

2月6日 朝居 薫(豊田東RC会長)

2月12日 棚橋 太郎(名古屋港RC)

R.I.2760地区1月度 出席報告

分 区	ク ラ ブ 名	出席率 (%)	例 会 数	会 員 数			分 区	ク ラ ブ 名	出席率 (%)	例 会 数	会 員 数		
				1994年 7月1日	当 月	増 減					1994年 7月1日	当 月	増 減
尾 張 第 一 分 区	知 多	100.00	3	48	50	+2	西 尾 張 分 区	あ ま	99.37	3	100	105	+5
	半 田	99.24	4	72	75	+3		尾 西	99.41	3	59	60	+1
	半 田	97.69	4	65	68	+3		一 宮	97.24	3	92	91	-1
	東 知	92.83	4	58	60	+2		一 宮 北	99.08	4	86	83	-3
	常 滑	98.47	4	67	67	0		稲 沢	96.48	3	66	65	-1
	東 海	96.62	3	66	69	+3		西 春 日 井	98.79	4	65	65	0
	計	97.48	—	376	389	+13		尾 張 中 央 島 央	98.50	3	49	47	-2
名 古 屋 第 一 分 区	名 古 屋	95.11	4	225	243	+18	東 三 河 分 区	一 宮 中 央	99.70	4	93	84	-9
	名 古 屋 南	98.82	3	122	126	+4		計	98.40	—	681	669	-12
	名 古 屋 港	100.00	4	126	136	+10		渥 美	91.74	4	66	65	-1
	名 古 屋 瑞穂	100.00	4	98	100	+2		蒲 郡	96.27	3	79	80	+1
	名 古 屋 中	99.56	3	157	158	+1		奥 三 河	91.60	3	41	40	-1
	名 古 屋 西	97.58	3	148	156	+8		新 城	96.43	4	64	63	-1
	名 古 屋 大 須	98.99	4	101	100	-1		田 原	94.53	3	75	72	-3
	名 古 屋 名 南	100.00	4	74	79	+5		豊 橋	98.29	4	131	129	-2
	名 古 屋 名 駅	97.55	3	82	96	+14		豊橋ゴールデン	99.69	4	81	83	+2
	名 古 屋 東 南	98.09	4	82	86	+4		豊 橋 北	99.75	4	114	113	-1
名 古 屋 第 二 分 区	名 古 屋 栄	99.13	3	73	77	+4		豊 橋 南	100.00	3	86	85	-1
	計	98.62	—	1288	1357	+69		豊 川	97.50	3	77	80	+3
	名 古 屋 千種	97.80	4	68	69	+1		豊 川 宝 飯	93.94	4	68	68	0
	名 古 屋 東	98.23	3	112	116	+4		田原パシフィック	92.74	4	66	67	+1
	名 古 屋 北	98.83	4	114	116	+2		計	96.04	—	948	945	-3
	名 古 屋 名 北	100.00	3	79	77	-2	西 三 河 第 一 分 区	岡 崎	99.65	3	116	116	0
	名 古 屋 名 東	99.59	4	68	62	-6		岡 崎 東	100.00	3	81	84	+3
	名 古 屋 守 山	95.80	4	84	84	0		岡 崎 城 南	100.00	4	76	77	+1
	名 古 屋 昭 和	99.05	3	73	71	-2		岡 崎 南	99.69	3	111	117	+6
	名 古 屋 和 合	100.00	3	106	115	+9		豊 田	99.34	4	93	95	+2
	計	98.66	—	704	710	+6		豊 田 東	99.18	4	94	94	0
	犬 山	100.00	4	77	80	+3		豊 田 西	98.28	3	103	100	-3
	岩 倉	96.44	4	46	44	-2		豊 田 三 好	100.00	3	30	29	-1
東 尾 張 分 区	春 井	100.00	3	82	84	+2	西 三 河 第 二 分 区	計	99.52	—	704	712	+8
	小 牧	97.15	4	72	70	-2		安 城	95.13	4	92	94	+2
	江 南	99.28	4	74	75	+1		碧 南	99.59	3	83	86	+3
	名 古 屋 空 港	99.51	3	71	70	-1		一 色	100.00	4	56	54	-2
	尾 張 旭	99.29	4	70	70	0		刈 谷	100.00	3	95	94	-1
	瀬 戸	99.59	3	81	83	+2		知 立	100.00	3	54	54	0
	瀬 戸 北	98.81	4	67	68	+1		西 尾	99.46	5	81	80	-1
	豊 山 - 城 北	99.12	4	62	58	-4		西 尾 KIRARA	90.95	4	59	58	-1
	計	98.92	—	702	702	0		高 浜	100.00	4	47	50	+3
	計	98.14	—	567	570	+3		計	98.14	—	567	570	+3

地区内クラブ数72R.C. '94.7.1会員数……5970名 増加会員数……+141名
 当月末会員数……6054名 減少会員数……-57名
 当月平均出席率……98.22% 差引純増会員数……+84名

パストガバナー 加藤直一郎君 告別式

弔 辞

岡崎南ロータリークラブを代表し、ここに謹んで故加藤直一郎パストガバナーのご霊前に心からなる御礼とお別れのことを申し上げます。

加藤さんがわたくし達のクラブの初代会長をおつとめになりましたから本年で満三十一年、今では一一六名のすばらしいメンバーズと共に力強く発展を続けております。これはひとえに加藤さんのあたたかいご指導の賜でございます。事実上クラブの父というお立場、加えて長野・愛知両県内に存在するすべてのクラブに対する唯一最高の管理役員「ガバナー」をおつとめになったというご経歴にもかかわらず、いつもニコニコと、もの静かで非常に控え目で上品なジェントルマンとして深いご配慮と共に万事心あたたまるおつき合いをさせていただけましたことは無上の喜びでございます。全世界百五十ヶ国に百二十万人のロータリアンズを擁す国際ロータリーは、この二月、創設九十周年を迎えました。創始者ポールハリスは「ロータリーを發展させるためには決して断定的・強弁的であつてはならない」と申されております。この言葉どおりのお振舞いに終始された加藤さんの偉大さにあらためて深甚なる敬意を表する次第でございます。

私が入会させて頂いてから二十五年の

間、公私共に大変ご厄介になりました。十分な御礼のことばもございません。加藤さんのぬくもり、シャープなリーダーシップ、人間としての大きさ、いずれからも大きな恩恵を受けて参りましたのに、何ひとつのご報恩もできないまま、更には十分なお見舞いどころか何もかも不行き届きのままお別れすることとなり、申し訳ない気持ちで胸が一杯でございます。岡崎城の桜が開く頃にはあらためてご指導を仰ぐつもりでございましたのに、それもかなわぬことになってしまいました。しかし、私たちのつらさより、富美子令夫人、豊生様はじめご家族の皆様のお悲しみは計り知れぬほど深いものがございましょう。今後万一何かお役に立つことがございましたら喜んでいつでも犬馬の勞をとらせていただきます。

加藤さん、まことにありがとうございます。在りし日のご尊容をしのび、ご高徳を讃え、ご冥福をお祈り申し上げます。ごあいさつとさせていただきます。

どうぞ安らかにご昇天になります様にご祈念申し上げます。

平成七年二月二十二日

岡崎南ロータリークラブ

会長

加藤 正 男

ガバナー月信が

大募集

求めています



ROTARY INTERNATIONAL

DISTRICT 2760

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

276◎通信

BE A WRITER.!

是非
ご協力を!



「我がクラブ」の

自慢話、とっておきの話、感動の

エピソード ^{あるいは} クラブの名物(人物)、

珍騒動...etc. を

どしどし

お寄せ下さい。

貴クラブの温かい目で見つめた面白いお話を募集しております。

お寄せ頂いた記事は、ガバナー月信に掲載させていただきます。

※都合により不掲載の場合はご容赦下さい。

■原稿量 20字×20行～50行
写真添付も可

■最終期限 '95年5月17日(水)

■送稿 FAX又は郵送

D-2760ガバナー事務所

〒451 名古屋市西区樋の口町3-19 ホテルナゴヤキャッスル427号室

TEL.(052)521-2121

FAX.(052)523-1998<田村>

「ポール・ハリス自伝」に思う

1994～'95年度国際ロータリー第2760地区

ガバナー 蜂谷 弘道

【ロータリーの哲学】

1915年にはガイ・ガンディカーの職業倫理訓が発表され、1923年には34号決議案が採択されたのであります。即ち、「ロータリーとは、自分の為に益せんとする欲望と、他人の為に奉仕せんとする義務感との間に発生する相克を解決する事を目的とする人生の哲学のことを言う。」とロータリー哲学を明瞭に定めたのであります。

初期のロータリーにおいては、第1は「親睦」を最大の目的にしました。従って一業種一会員制の原則でした。第2にはロータリアンの相互扶助、会員がお互いに職業的に助け合う、第3に会員相互の経営上の話し合いがあり、それは企業の発展に繋がりました。

第三代のシカゴロータリークラブの会長になったポールは考えました。ロータリー

が1905年に発足した時、ロータリーの基本財産は、「親睦、又、会員相互に物質的にも精神的にも助け合う事」。これが親睦の内容でした。彼はロータリークラブの方針として「親睦、奉仕（世の為人の為に）、拡大増強」を考えた

のです。「世の為人の為に」を新しい指導理念としましたが、この考えを後に「奉仕」と名付けたのはシェルドンです。

ポールはこの目標のために、「ロータリーは親睦の上にのった奉仕だ」と考えたのです。では、親睦と奉仕が調和している時は良いとしても、調和できない事態が起きた時はどうなるのでしょうか。その時は、親睦は我慢して奉仕を活かそうということになります。ポールはこの考え方をシカゴクラブの中で一般の会員に押し付けようとしたのです。奉仕の概念を重視するあまりシカゴクラブの会員との間にギャップが生まれました。一般の会員はロータリーにとって親睦は絶対に譲

ることのできない原則だと考えたのです。従ってポール・ハリスは会長の任期半ばにしてハリー・ラグルスにバトンを渡したのです。ラグルスは親睦の心を伝えるには童心に帰ることだと考え、そのためには、「子供の頃歌った歌を歌おうではないか。」と言って例会の始めに歌ったのであります。ラグルスはシカゴクラブの大黒柱として親睦を守ったのです。

1910年、ポール・ハリスは反省して「Rational Rotarianism」という論文を初めての「The National Rotarian」という雑誌に発表しました。親睦と奉仕と調和させる世界の中にロータリー

があるべきであると

考えたのであります。1910年、ミネアポリスのロータリー初代会長フランク・コリンズが「Service Not Self（奉仕第一自己第二）」という標語を唱えました。

そして1915年のサンフランシスコ大会にはアイオワのルーシティーのロータリークラブがまとめて

ガイ・ガンディカーの発表した職業倫理訓となったのであります。Service Not Self（奉仕第一自己第二）という考えはボランティア活動の身についてアメリカ人的な発想であります。1920年シェルドンにより「Service Above Self」に変えられました。これと同時に「He Profits Most Who Serves Best」という標語も同意語と考えられたのであります。

〈つづく〉

